

世界的ヴァイオリニスト葉加瀬太郎さんが楽曲提供、本上まなみさんが主演のショートムービーを本日公開！
「もうひとつの京都、行こう。」キャンペーン、11/6より開始
 ～葉加瀬さんの曲の名付け親になれるチャンス！楽曲名の応募は11月末まで～

京都府は、平成26年11月6日（木）、古都京都とはひと味違う府内の各エリアにスポットを当て、観光誘客と地域活性化のために、それぞれの魅力を“音楽”と“映像”で発信する「もうひとつの京都、行こう。」キャンペーンを開始します。その一環として、世界的ヴァイオリニスト・葉加瀬太郎さん、女優・本上まなみさんらの協力により制作した、3篇のショートムービーを、本日より公開いたします。

さらに、本日から11月30日（日）まで、本キャンペーンのために葉加瀬太郎さんが手がけた、組曲「もうひとつの京都」の3つの楽曲の曲名を、一般の方より募集します。



《本編「もうひとつの京都、行こう。」より》

本キャンペーンでは、幼少時代を京都大原でよく過ごしたという、ヴァイオリニスト・葉加瀬太郎さんが、組曲「もうひとつの京都」を作曲・演奏。世界文化遺産登録を目指す茶畑がある南部エリア、里山の風景を残す中部エリア、天橋立など美しい景観が楽しめる北部エリアの魅力を、第一曲「お茶の京都」、第二曲「森の京都」、第三曲「海の京都」各エリアのテーマ曲として、三部作で表現しています。また各楽曲に合わせ、昨年、京都府に移住した女優・本上まなみさんが夫婦の妻役で出演する3つのショートムービーを制作、公開します。

ショートムービーは、結婚生活10年目を迎えた夫婦が、旅行で訪れた京都でケンカをし、別行動するところからはじまります。妻だけでめぐる「お茶の京都」篇、夫だけで旅する「森の京都」篇では、それぞれが美しい景色の中、その土地ならではのすばらしい体験をします。すっかり心ほぐれた二人は少しずつ歩み寄るようになり、最後は二人一緒に思い出の地を訪れ、不思議な体験をすることとなる「海の京都」篇へつながります。ストーリーを楽しみながら、美しいヴァイオリンの音色と映像で彩られた三篇を見ていくうちに、府内各エリアの魅力を自然と感じていただける構成となっています。

作品は、京都府ホームページの特設サイト（<http://www.pref.kyoto.jp/anotherkyoto/>）で配信するほか、府の広報媒体や様々なイベントで活用し、各地域の魅力を国内外に発信します。キャンペーン開始と同時に、京都府北部を走る、北近畿タンゴ鉄道の観光列車「くろまつ」内で「海の京都」のテーマ曲を放送します。

組曲「もうひとつの京都」の3つの楽曲（「お茶の京都」「森の京都」「海の京都」それぞれのテーマ曲）の曲名は、本日より11月30日（日）まで、フェイスブック専用ページまたはハガキにて一般の方より募集し、12月19日（金）発表予定です。葉加瀬太郎さんの楽曲に一般の方が曲名をつけられる、またとないチャンスです。「もうひとつの京都」の魅力を表現した、京都府の新たな観光プロモーションに、ぜひご注目ください。

《概要》

●「もうひとつの京都、行こう。」キャンペーン

【開始日】 平成26年11月6日（木）

【特設サイト】 <http://www.pref.kyoto.jp/anotherkyoto/>
または、「もうひとつの京都」で検索

●組曲「もうひとつの京都」3つの曲名募集について

【期間】 平成26年11月6日（木）～11月30日（日）

【特設ページ】 <https://www.facebook.com/anotherkyoto/>
特設ページで入力か、ハガキにて応募可能



《内容に関するお問い合わせ》

京都府広報センター

担当：山本、藤井、中口 TEL:075-414-4119 FAX:075-414-4075

《ショートムービーについて》

●楽曲提供・演奏は、世界的ヴァイオリニスト 葉加瀬太郎さん

1990年、KRYZLER&KOMPANYのヴァイオリニストとしてデビュー。今年8月6日にリリースのニューアルバム「Etupirka~Best Acoustic~」は、2011年から3年間続いたクラシックスタイルでの全国ツアー“Classic Theatre”から生まれた楽曲たちを中心に弦楽五重奏にピアノというアンサンブルを核にした完全なるアコースティックに拘って制作したアルバムである。そのアルバムを引っさげ、自身初となる47都道府県（全60公演）すべてを回るコンサートツアー「葉加瀬太郎 Best Acoustic Tour “エトピリカ”」を9月よりスタートさせている。



●主演女優は、現在、京都在住の本上まなみさん

1975年生まれ。女優として、映画・ドラマ・CMなどで活躍。またエッセイストとしての評価も高く、自身7冊目となる最新エッセイ集「落としぶたと鍋つかみ」（朝日新聞出版）を刊行。出演映画「まほろ駅前狂騒曲」が全国公開中。また12月20日にはフジテレビ開局55周年記念作品・映画「バンクーバーの朝日」の全国ロードショーを控えている。現在は、京都に移住し、二児の育児と仕事の両立を健やかに楽しむ。公式サイト「うさぎ島。」 <http://www.honjomanami.com/>



《3つの京都プロジェクト》

●お茶の京都

茶生産地として最も長い歴史を有し、素晴らしい景観を形成するとともに、現在も最高品質の緑茶を生産している京都府南部地域（宇治市・城陽市・八幡市・京田辺市・木津川市・久御山町・井手町・宇治田原町・笠置町・和束町・精華町・南山城村）において、世界文化遺産登録に向けた取組を契機に、宇治茶をテーマにお茶生産の美しい景観維持やお茶産業の振興、お茶文化の発信などを進めていきます。



●森の京都

芦生の森や美山かやぶきの里を有する京都府中部地域（亀岡市・南丹市・京丹波町・綾部市・福知山市、京都市右京区京北）において、我々の生命と文化を育んできた「森」について多面的な角度からとらえ、豊かな自然と文化に触れ、活かし、未来に受け継げるよう林業の活性化や森の文化の発信など、貴重な京都の「森」が地域を元気にする大きな力となることを目指しています。



●海の京都

京都府北部（宮津市・京丹後市・舞鶴市・福知山市・綾部市・伊根町・与謝野町）を「海の京都」と位置付け、地域活性化と観光振興を目指して、さまざまな事業を実施。平成27年春、京都縦貫自動車道が全線開通し、アクセスが飛躍的に向上することから、平成27年度をターゲットイヤーとして、多くの観光客を呼び込み、全国有数の競争力ある観光圏となることを目指しています。

